

学 校 教 育 目 標

緑広がる 大地の中で
夢をいだき 未来を拓く 豊幌っ子
・かんがえる子 ・たすけあう子 ・たくましい子

【今年度の重点目標】

3つの「つながり」で、確かな学力を身に付けさせる

【研究主題】

「わかる」「できる」経験を通し、主体的に学び合う子どもの育成
～基礎的・基本的な力を定着させる算数科の実践を通して～

<目指す子ども>

- 基礎的・基本的な学力を身に付け、自信をもって学びに向き合う子ども
- 身に付けた学力を基にして、自分の考えを表現し、友達と学び合える子ども

研究仮説 ①

学年間の系統性を意識し、学習内容を定着させる活動を取り入れることで、基礎的・基本的な学力を身に付けることができるだろう。

研究内容 ①

- 基礎的・基本的な学力を身に付けるための方策を考え、実践する。
 - ・各学年の算数科における基礎的な学力の把握と、苦手領域への対策。
 - ・当該学年の学習内容を定着させるための取り組み。
 - ・「伸びしろ層」を取り残さない個別支援のあり方。

研究仮説 ②

児童が「わかる」「できる」と実感できる授業の実践を通して、「わかったら楽しい」という経験を積み、進んで学習に取り組むことができるだろう。

研究内容 ②

- 児童が「わかる」「できる」と実感できる授業作りの実践。
 - ・指導過程の工夫。
 - ・「対話」を重視した「学び合う」場面の設定。
 - ・I C T機器の活用。